

難病コミュニケーション支援講座のご案内

ALS などの神経難病患者へのコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験をまじえた講習会です。レッツ・チャットや伝の心など患者さんが良く使われる機器を中心に、視線入力や iPad の活用など新しい支援機器についても紹介します。医療、保健、福祉職など支援者の方々にぜひ知っていただきたい内容です。

日 時：2017年9月23日（土）10:00～16:00

9月24日（日）10:00～16:00

会 場：イオンモール草津2階 イオンホール

主 催：滋賀県難病相談支援センター

共 催：NPO 法人 ICT 救助隊

滋賀県立リハビリテーションセンター、滋賀県社会福祉協議会

協 賛：NEC CSR 社会貢献室

参加費：資料代として1000円をNPO 法人 ICT 救助隊にお支払いください。

[内容]

1日目 10:00～16:00

ALS 等の進行性の神経難病のコミュニケーション支援について

（東京都立神経病院 作業療法士 本間武蔵先生）

透明文字盤・口文字実技練習

レッツ・チャット等意思伝達装置について

ALS 患者講演（東京在住 ALS 患者および訪問看護師）

2日目 10:00～16:00

意思伝達装置操作体験（伝の心、オペレートナビ、HeartyLadder）

新しい支援機器について（iPad や iPhone のスイッチ操作、視線入力）

スイッチ適合

障害福祉サービスと情報・コミュニケーション支援機器～補装具と日常生活用

具について～（滋賀県立リハビリテーションセンター支援部門更生相談担当）

滋賀県での支援活動を考える&フリートーク

※カリキュラムは予告なく変更になる事があります

<お申込み>

滋賀県難病相談支援センター

①氏名②所属③所属住所④連絡先（メールアドレス等）⑤意思伝達装置支援経験あり・なしを記入し、件名に「難病コミュニケーション支援講座」と記載し、電話、メール、FAX(裏面)にて申し込みください。受付は先着順とさせていただきます、締め切りは9月1日とさせていただきます。（両日参加の方が優先になります。）

TEL : 077-526-0171

FAX : 077-526-0172

E-mail : sigananbyo@ex.biwa.ne.jp